

10月23日、本校2学年4名が『令和3年度東京プランニング・ラボ第3回目』に参加しました。第2回目が中止になったので、はじめに前回分の発表がおこなわれました。新しい服のアイデアを発表する内容で、生徒たちはジェンダーレスファッションについて発表をしました。

続いてオンワードの方より『デジタルマネージメント』について講義がおこなわれ、『デジタルの重要性』や『デジタルの基礎知識』など『デジタルマーケティング』についてのこと、デジタル化した情報（データ）を活用して売りに上げに繋がること、また、『オールドメディアの種類と特徴』については、近い未来に求められるものとして、（消費者側＝日常生活とデジタルが切り離せない暮らしに）なることや（企業側＝顧客経験価値がより求められる時代になるため、デジタルを駆使し、1人1人に合ったアプローチが急務）となり、『個性』がより尊重される時代になることなどの話を聞くことができました。

後半は次回が中間発表になるので、『本日のワークのゴール（目標）』として、①ブランドコンセプトを決める、②オリジナリティを決める、③商品のラインアップを決める、④展開イメージを決める、⑤販売促進手法について考えるなどかなり難しい内容に生徒たちはチャレンジしていました。

